

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 丸文株式会社  
 コード番号 7537 URL <http://www.marubun.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(氏名) 佐藤 敬司  
 (氏名) 岩元 一明  
 配当支払開始予定日

TEL 03-3639-3010

平成20年12月8日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	107,425	—	1,071	—	882	—	369	—
20年3月期第2四半期	124,152	△4.6	2,150	△14.8	1,861	△28.7	884	△44.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	14.12	—
20年3月期第2四半期	32.85	32.84

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	114,479	37,710	30.4	1,332.00
20年3月期	117,338	38,046	29.8	1,339.15

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 34,814百万円 20年3月期 34,994百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	12.00	—	6.00	18.00
21年3月期	—	8.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	6.00	14.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	229,000	△6.6	3,400	△6.8	3,050	3.2	1,450	63.1	55.48

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 — 社(社名) ) 除外 — 社(社名) )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
 (注) 詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他 をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの  
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無  
 (注) 詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他 をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)  
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 28,051,200株 20年3月期 28,051,200株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 1,914,005株 20年3月期 1,919,613株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 26,134,694株 20年3月期第2四半期 26,919,262株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の配当予想につきましては、平成20年5月12日に公表いたしました内容から変更しております。詳細につきましては、平成20年11月7日付の「平成21年3月期配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。
2. 上記の業績予想につきましては、平成20年5月12日に公表いたしました内容から変更しております。詳細につきましては、平成20年10月20日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。
3. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、及び上記1に係る業績予想の具体的な修正内容は、3ページ「定性的情報・財務諸表 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
4. 当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

文中の前年同期比増減率は参考として記載しております。

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）におけるわが国の経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安が広がる中、原材料価格の高騰が企業収益や家計を圧迫し、輸出・生産も減少基調が続くなど、景気は厳しい状況になりました。また、世界の経済は、中国等で景気拡大は続いたものの、米国や欧州経済の減速により、景気の下振れ懸念が強まりました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、薄型テレビの需要拡大が続きましたが、好調だったパソコンやデジタルカメラの伸びが鈍化し、携帯電話も買い替えサイクルの長期化で需要が減少しました。また、半導体市場は、一旦下げ止まったDRAMの価格が再び下落に転じるなど、全般的に需要が低迷した状況が続きました。

こうした状況の下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、デバイス事業の減少により前年同期比13.5%減の107,425百万円となりました。利益面では、売上の減少に伴い、営業利益は前年同期比50.2%減の1,071百万円、経常利益は前年同期比52.6%減の882百万円、四半期純利益は前年同期比58.3%減の369百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### （デバイス事業）

デバイス事業は、携帯電話モジュール向けや薄型テレビ向けの半導体が好調に推移したものの、ゲーム機向けや携帯電話向けなどの半導体が減少しました。その結果、売上高は前年同期比15.4%減の90,899百万円、営業利益は前年同期比28.9%減の2,401百万円となりました。

#### （システム事業）

システム事業は、人工衛星搭載用部品などの航空宇宙機器の売上が増加したものの、医用機器や科学機器が減少し、レーザ機器も低調なまま推移しました。その結果、売上高は前年同期比0.8%減の16,526百万円となりました。一方、営業利益は売上総利益率の改善により前年同期比25.8%増の503百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### （日本）

日本は、航空宇宙機器や携帯電話モジュール向け半導体の売上が増加したものの、ゲーム機向けや産業機器向けの半導体が減少したことにより、売上高は前年同期比8.9%減の81,291百万円、営業利益は前年同期比48.6%減の1,351百万円となりました。

#### （アジア）

アジアは、ゲーム機向けや携帯電話向けの半導体が減少し、売上高は前年同期比25.1%減の26,134百万円となりました。一方、営業利益は売上総利益率が改善し、販売費及び一般管理費が減少したことにより前年同期比40.9%増の1,576百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### （1）資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期における総資産は、114,479百万円となり、前連結会計年度末比2,859百万円の減少となりました。その主な要因は、流動資産が前連結会計年度末に比べ2,532百万円減少（現金及び預金が1,802百万円増加、前渡金が1,589百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が6,019百万円減少）したことによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ2,523百万円減少し、76,768百万円となりました。主な要因は、流動負債が前連結会計年度末に比べ2,765百万円減少（支払手形及び買掛金が4,042百万円減少）したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ335百万円減少し、37,710百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が211百万円増加したものの、評価・換算差額等が396百万円、少数株主持分が156百万円減少したことによるものであります。

#### （2）連結キャッシュ・フローの状況

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、8,354百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,802百万円の増加となりました。

当第2四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は1,925百万円となりました。これは、主に仕入債務の減少が3,707百万円あった一方で、売上債権が5,490百万円減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は18百万円となりました。これは、主に有形固定資産の売却による収入が139百万円あった一方で、有形固定資産の取得による支出が125百万円、無形固定資産の取得による支出が102百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は49百万円となりました。これは、主に短期借入金の純増加額が225百万円あった一方で、配当金の支払額が157百万円あったこと等によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年度の経済見通しにつきましては、米国発の金融危機が世界中に連鎖し、实体经济の悪化へと波及しつつあり、景気は厳しさを増していくものと思われまます。

また、半導体市場につきましても、景気減速の影響が顕著になる中で、市場を牽引するアプリケーションが乏しく、非常に厳しい市場環境が続くものと予想されます。

このような環境のもと、通期の業績につきましては、システム事業では航空宇宙機器や科学機器の増加を見込んでいるものの、デバイス事業においては景気減速に伴う全般的な需要の減少が見込まれることから、売上高は229,000百万円(前期比6.6%減)を見込んでおります。利益面におきましては、営業利益3,400百万円(前期比6.8%減)、経常利益3,050百万円(前期比3.2%増)、当期純利益1,450百万円(前期比63.1%増)を予想しております。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 当第1四半期連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告18号)を適用し、連結決算上必要な修正をしております。これによる損益に与える影響はありません。

3. 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号)を第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,254	7,451
受取手形及び売掛金	55,517	61,536
有価証券	14	17
商品	31,315	30,978
仕掛品	72	25
繰延税金資産	1,816	1,875
その他	3,922	2,552
貸倒引当金	△56	△48
流動資産合計	101,857	104,390
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,370	4,492
減価償却累計額	△2,619	△2,674
建物及び構築物(純額)	1,750	1,817
機械装置及び運搬具	30	31
減価償却累計額	△28	△28
機械装置及び運搬具(純額)	2	3
工具、器具及び備品	2,290	2,215
減価償却累計額	△1,509	△1,388
工具、器具及び備品(純額)	781	827
土地	2,528	2,546
リース資産	7	—
減価償却累計額	△0	—
リース資産(純額)	6	—
建設仮勘定	8	0
有形固定資産合計	5,079	5,195
無形固定資産		
のれん	210	272
ソフトウェア	643	750
その他	142	69
無形固定資産合計	996	1,093
投資その他の資産		
投資有価証券	1,837	2,130
繰延税金資産	659	441
投資不動産	3,094	3,128
減価償却累計額	△1,839	△1,826
投資不動産(純額)	1,255	1,301
その他	2,792	2,786
投資その他の資産合計	6,545	6,659
固定資産合計	12,621	12,948
資産合計	114,479	117,338

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,692	34,734
短期借入金	35,024	34,919
未払法人税等	277	67
繰延税金負債	—	2
賞与引当金	1,010	936
その他	2,887	1,997
流動負債合計	69,892	72,658
固定負債		
社債	1,193	1,217
新株予約権付社債	4,000	4,000
繰延税金負債	—	5
退職給付引当金	875	620
役員退職慰労引当金	540	528
その他	266	261
固定負債合計	6,875	6,633
負債合計	76,768	79,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,214	6,214
資本剰余金	6,353	6,353
利益剰余金	24,136	23,924
自己株式	△1,629	△1,634
株主資本合計	35,074	34,857
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	85	173
繰延ヘッジ損益	△111	△43
為替換算調整勘定	△234	6
評価・換算差額等合計	△260	136
少数株主持分	2,896	3,052
純資産合計	37,710	38,046
負債純資産合計	114,479	117,338

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	107,425
売上原価	96,809
売上総利益	10,615
販売費及び一般管理費	9,544
営業利益	1,071
営業外収益	
受取利息	20
受取配当金	20
持分法による投資利益	116
投資不動産賃貸料	110
雑収入	78
営業外収益合計	346
営業外費用	
支払利息	302
為替差損	78
雑損失	153
営業外費用合計	534
経常利益	882
特別利益	
固定資産売却益	95
投資不動産売却益	7
特別利益合計	102
特別損失	
固定資産除売却損	2
投資有価証券評価損	159
投資不動産除売却損	0
特別損失合計	162
税金等調整前四半期純利益	822
法人税等	328
少数株主利益	124
四半期純利益	369

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	822
減価償却費	356
のれん償却額	54
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9
賞与引当金の増減額 (△は減少)	74
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	11
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	248
受取利息及び受取配当金	△41
支払利息	302
為替差損益 (△は益)	△34
持分法による投資損益 (△は益)	△60
有形固定資産売却損益 (△は益)	△95
投資不動産売却損益 (△は益)	△7
投資不動産賃貸料	△110
投資不動産除却損	0
投資有価証券評価損益 (△は益)	159
有形固定資産除却損	2
売上債権の増減額 (△は増加)	5,490
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△602
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,707
その他	△510
小計	2,362
利息及び配当金の受取額	41
利息の支払額	△310
法人税等の支払額	△440
法人税等の還付額	272
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,925
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△125
有形固定資産の売却による収入	139
無形固定資産の取得による支出	△102
投資有価証券の取得による支出	△11
投資不動産の売却による収入	23
投資不動産の賃貸による収入	110
貸付金の回収による収入	1
その他	△55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	3,859
短期借入金の返済による支出	△3,634
社債の償還による支出	△24
自己株式の売却による収入	5
配当金の支払額	△157
少数株主への配当金の支払額	△98
その他	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△49
現金及び現金同等物に係る換算差額	△55
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,802
現金及び現金同等物の期首残高	6,551
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,354

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	デバイス事業 (百万円)	システム事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	90,899	16,526	107,425	—	107,425
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	10	10	△10	—
計	90,899	16,536	107,435	△10	107,425
営業利益	2,401	503	2,905	△1,834	1,071

〔所在地別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	81,291	26,134	—	107,425	—	107,425
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	6,397	1,254	—	7,652	△7,652	—
計	87,689	27,388	—	115,077	△7,652	107,425
営業利益	1,351	1,576	△2	2,926	△1,854	1,071

〔海外売上高〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	28,752	88	28,841
II 連結売上高（百万円）	—	—	107,425
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	26.7	0.1	26.8

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		百分比 (%)
	金額 (百万円)		
I 売上高		124,152	100.0
II 売上原価		112,604	90.7
売上総利益		11,547	9.3
III 販売費及び一般管理費		9,396	7.6
営業利益		2,150	1.7
IV 営業外収益			
1. 受取利息	25		
2. 受取配当金	14		
3. 持分法による投資利益	104		
4. 投資不動産賃貸収入	109		
5. 固定資産賃貸料	24		
6. 雑収入	51	329	0.3
V 営業外費用			
1. 支払利息	331		
2. 投資不動産賃貸費用	64		
3. 為替差損	15		
4. 売上債権売却損	120		
5. 雑損失	87	619	0.5
経常利益		1,861	1.5
VI 特別利益			
1. 固定資産売却益	0		
2. 投資不動産売却益	7		
3. 貸倒引当金戻入額	2		
4. その他	1	11	0.0
VII 特別損失			
1. 固定資産売却及び除却損	47		
2. 関係会社整理損	13	61	0.0
税金等調整前中間純利益		1,811	1.5
法人税等		708	0.6
少数株主利益		219	0.2
中間純利益		884	0.7

## (2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	1,811
減価償却費	591
のれん償却額	50
貸倒引当金の減少額	△3
賞与引当金の増加額	32
役員退職慰労引当金の増加額	7
退職給付引当金の減少額	△18
受取利息及び受取配当金	△39
支払利息	331
為替差損	17
持分法による投資利益	△49
固定資産売却益	△0
投資不動産売却益	△7
投資不動産賃貸収入	△109
投資不動産賃貸費用	64
固定資産売却及び除却損	47
売上債権の減少額	8,265
たな卸資産の減少額	986
前渡金の減少額	1,632
仕入債務の減少額	△5,812
その他	1,130
小計	8,928
利息及び配当金の受取額	40
利息の支払額	△330
法人税等の支払額	△1,718
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,920

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△200
定期預金の払戻による収入	450
有形固定資産の取得による支出	△260
有形固定資産の売却による収入	89
無形固定資産の取得による支出	△38
投資有価証券の取得による支出	△15
投資不動産の売却による収入	24
投資不動産の賃貸による収入	111
投資不動産の賃貸に伴う支出	△42
貸付による支出	△12
貸付金の回収による収入	6
その他	△70
投資活動によるキャッシュ・フロー	42
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	14,492
短期借入金返済による支出	△20,165
社債の償還による支出	△24
自己株式の売却による収入	10
配当金の支払額	△484
少数株主への配当金の支払額	△71
その他	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,243
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	164
V 現金及び現金同等物の増加額	884
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,422
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	181
VIII 現金及び現金同等物の中間期末残高	7,487

## (3) セグメント情報

## 〔事業の種類別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

	デバイス事業 (百万円)	システム事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	107,487	16,664	124,152	—	124,152
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	11	13	△13	—
計	107,489	16,676	124,166	△13	124,152
営業費用	104,112	16,276	120,388	1,612	122,001
営業利益	3,377	400	3,777	△1,626	2,150

## 〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	89,244	34,908	—	124,152	—	124,152
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	10,796	5,808	—	16,605	△16,605	—
計	100,040	40,716	—	140,757	△16,605	124,152
営業費用	97,412	39,597	2	137,013	△15,011	122,001
営業利益	2,628	1,119	△2	3,744	△1,593	2,150

## 〔海外売上高〕

前中間連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	37,298	359	37,658
II 連結売上高（百万円）	—	—	124,152
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	30.0	0.3	30.3

「参考」

四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,945	1,800
受取手形及び売掛金	38,992	40,439
有価証券	14	17
商品	23,492	23,379
未収還付法人税等	—	171
その他	4,941	3,542
貸倒引当金	△23	△13
流動資産合計	70,364	69,337
固定資産		
有形固定資産	3,908	3,996
無形固定資産	847	901
投資その他の資産	9,122	9,182
固定資産合計	13,879	14,080
資産合計	84,243	83,418

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,680	15,694
短期借入金	29,600	31,000
引当金	717	661
その他	2,480	1,528
流動負債合計	49,479	48,885
固定負債		
社債	1,000	1,000
新株予約権付社債	4,000	4,000
引当金	1,197	943
その他	246	240
固定負債合計	6,443	6,183
負債合計	55,922	55,068
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,214	6,214
資本剰余金	6,353	6,353
利益剰余金	17,438	17,359
自己株式	△1,629	△1,634
株主資本合計	28,376	28,293
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	55	100
繰延ヘッジ損益	△111	△43
評価・換算差額等合計	△56	56
純資産合計	28,320	28,349
負債純資産合計	84,243	83,418

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	73,673
売上原価	66,226
売上総利益	7,446
販売費及び一般管理費	7,168
営業利益	277
営業外収益	
受取利息	28
受取配当金	344
投資不動産賃貸収入	110
その他	72
営業外収益合計	555
営業外費用	
支払利息	241
為替差損	92
その他	142
営業外費用合計	476
経常利益	357
特別利益	
固定資産売却益	95
投資不動産売却益	7
特別利益合計	102
特別損失	
固定資産除却損	2
投資有価証券評価損	159
その他	0
特別損失合計	162
税引前四半期純利益	297
法人税等合計	62
四半期純利益	235

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

### (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	297
減価償却費	323
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	55
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	240
受取利息及び受取配当金	△373
支払利息	241
為替差損益 (△は益)	△21
有形固定資産売却損益 (△は益)	△95
投資不動産売却益	△7
投資不動産賃貸収入	△110
投資有価証券評価損	159
固定資産除却損	2
売上債権の増減額 (△は増加)	1,446
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△113
前渡金の増減額 (△は増加)	△1,568
仕入債務の増減額 (△は減少)	969
その他	996
小計	2,470
利息及び配当金の受取額	372
利息の支払額	△241
法人税等の支払額	△131
法人税等の還付額	194
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,664

(単位：百万円)

当第2四半期累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年9月30日)

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△106
有形固定資産の売却による収入	139
無形固定資産の取得による支出	△98
投資不動産の売却による収入	23
投資有価証券の取得による支出	△5
投資不動産の賃貸による収入	110
投資不動産の賃貸に伴う支出	△42
その他	△9

投資活動によるキャッシュ・フロー 11

財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の返済による支出	△1,400
自己株式の売却による収入	5
配当金の支払額	△157
その他	△0

財務活動によるキャッシュ・フロー △1,551

現金及び現金同等物に係る換算差額 21

現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 1,145

現金及び現金同等物の期首残高 1,100

現金及び現金同等物の四半期末残高 2,245

(注) この四半期キャッシュ・フロー計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。